

八景中校区学びのスタンダード

八景中校区では、学習活動の共通のルールを「八景中校区学びのスタンダード」と位置づけて、すべての児童・生徒、そして全教師で共有しています。基本となる学習のきまりをそろえ、指導の基本を全教師で共有することによって、学年や学級が変わっても、小学校から中学校へと進学しても、児童・生徒は安心して見通しをもって学習に取り組めます。

《学習活動の共通のルール》

- (1) 学習用具の準備を整えよう。
- (2) 授業の始めと終わりにはあいさつをしよう。
- (3) 話し方・発表の仕方の約束を守って話そう。

- ① 発表は拳手をして
- ② 指名されたら、「はい」と返事
- ③ 起立をして

- ④ クラスのみんなに聞こえるように
- ⑤ 「～です。」語尾まではっきり

※「話し手」はいつも一人だけ

- (4) 聞き方・応え方の約束を守って聞こう。

- ① 話し手をみて
- ② 最後まできく

- (5) 「めあて」を持って学習し、「ふり返り」をしよう。

- (6) ノートは、よく見ていねいに書こう。

(低学年)・鉛筆を正しく持ってていねいな字で書こう。

・板書を正しくノートに写そう。

(中学年)・時間内に板書を正しく写すそう。

・考えたことや感じたこと、わかったこと疑問に思ったことなども書こう。

(高学年)・板書を写すだけでなく、自分の考えや友達の意見も書こう。

・色分けをしたり、絵や図などをかいたりしてわかりやすく工夫しよう。

(中学校)・板書を写すだけでなく、自分の考えを書いたり、ポイントや気づいた

ことをメモしたりして、自分なりに学習内容を整理して書こう。

